

# 世界遺産・荒船風穴の周辺整備は（トイレ・駐車場）

答 十分なおもてなしができるようにしたい



岡田 邦敏 議員

議員 トイレの状況ですが、工事現場に置いてあるような仮設トイレが設置してあるが、来訪者、特に女性が寄りやすいかどうか。

産業観光課長 トイレについては、以前から懸案ではありました。しかし電気と水の供給がないこと、風穴の冷風メカニズムに影響がないように配慮し、保存整備委員会で集落地内にガイダンス施設と一緒に設置することを検討したい。

議員 水洗にするためには、水は雨水を利用す方法と、電気はソーラー

議員 ラー発電でまかなつたら可能では。

産業観光課長 電気については、自販機を設置したときに解決。水は、屋敷集落から上げるか、集落内の空き家等を利用する方法も保存整備委員会で考えて

議員 来訪者が気持ちよく見学できるように水洗トイレを設置する考えは。

産業観光課長 検討す

る。

町長 きれいで安全なトイレというのが第一条件だと思っている。当初は仮設トイレの予定



荒船風穴見学者広場

ではなかつたが、世界遺産登録後は環境保全の条件が厳しく、水洗トイレの設置ができず今日に至っている。来訪者や屋敷集落の方のご理解をいただき、少しでも早く改善したい。

町が自慢できるような観光地が望ましい。  
議員 駐車場は借地ということで、鉄板が敷いてあり雨上がりのときは、滑りやすく危険と思われる。

議員 きれいで安全なトイレを造つて、下仁田

産業観光課長 来訪者の安全を考え検討したい。



駐車場

議員 駐車場から、800メートル坂道を歩き見学者広場へというコースを歩いてみたが、かなりきつい。

産業観光課長 ジオパーク応援団や富岡ローカリークラブの協力で、木々に銘板を設置したりベンチなど配置し、楽しみながら歩いていたたく工夫と休日

議員 環境に配慮し、来訪者が満足して帰つていただける世界遺産にしてほしい。

町長 荒船風穴のよさとすばらしさを広め、来訪者に十分なおもてなしができるようにした